

# 遠藤 桂 写真展

Katsura ENDO Photography Exhibition

## 富士の記憶

わたしの中の魂の記憶が母なる美景を撮り続ける

### 遠藤 桂 Katsura ENDO (写真家)

1958年箱根生まれ、箱根在住。祖父は風景写真家の山田應水。富士山やヨーロッパ、箱根の風景を撮り続ける。フランス・パリでは定期的に作品を発表、Mois de la photo-OFF2008、2010に参加。ほか、箱根、銀座、横浜、新潟、鳥取等で展覧会を開催。またプロ写真家として数々の撮影プロジェクトに参加するなど、精力的に活動をしている。2002年に作品を常設する箱根写真美術館を設立、2007年館長就任。来年4月に10周年を迎える。

公式ホームページ <http://www.hmop.com/katsura/top.html>

富士と写真家との親密な関係、繊細な内面と高い技術による力強さを感じる作品である。— Olivier DUPIF (DUPIF PHOTO GALERIE, Paris, FRANCE)

御坂峠からの富士 © 山田應水 <箱根写真美術館蔵>

### 景山梨乃 Rino Kageyama (ハープ)

1990年東京生まれ。4歳よりピアノを、8歳よりハープを始める。これまでにカナダで行われた世界ハープ会議(ワールドハープコングレス)、フランスのメドック音楽祭、ドイツのペーターヴェン音楽祭、セルビアハープフェスティバル、防府音楽祭、女性作曲家音楽祭等、国内外で招待演奏。またアンサンブル奏者として、ヴァイオリンのガエターヌ・ブルヴォルトやフルートの上野星矢、ハープカルテットとしてグヴィネス・ウィンテンク等と多数共演。2000年日本ハープコンクールジュニア部門第3位。05年大阪国際音楽コンクール弦楽器部門高校生部門第3位。06年日本ハープコンクールアドヴァンス部門第1位。08年リリーラスキーナ国際コンクール最高位(1位なしの2位)、併せて現代曲の最優秀演奏賞受賞。10年USA国際ハープコンクール第2位、併せてグリエール賞(最優秀コンチェルト演奏賞)を受賞。同年オランダ国際ハープコンクール第2位。ソリストとして、ヨエル・レヴィ指揮イル・ド・フランス管弦楽団、コロネル・ブランジェ指揮ギャルドゥ・レピュブリケ管オーケストラ、マイケル・ボーン指揮シンフォニエッタ・パリ、アンドレアス・シュベリンク指揮新日本フィルハーモニー交響楽団、小林研一郎指揮日本フィルハーモニー交響楽団、松下功指揮アンサンブル東風等とコンチェルトを協演。東京藝術大学付属音楽高等学校を経て08年同大学入学。学内にて福島賞を受賞。同大を休学しフジテレビより給付金を得てパリエコールノルマル音楽院に留学。2011年、同音楽院最高ディプロムを審査員満場一致と特別評価を受け取得し卒業。10月より東京藝大に復学予定。これまでに渡辺かや、藤崎史子、早川りさこ、イザベル・ペランの各氏に師事。

### 景山昌太郎 Shotaro Kageyama (ヴァイオリン)

2002.3年、全日本学生音楽コンクール中学校の部奨励賞。  
2006年、宝塚ベガ音楽コンクール入賞。  
2010年、芸大モーニング・コンサートに出演、芸大フィルハーモニアと共演。  
室内楽では、ライプツィヒ弦楽四重奏団のマスタークラスを受講。芸大プロジェクト・メンデルスゾーン生誕200年記念室内演奏会にて演奏。JFが育てるアンサンブルシリーズ、プロジェクトQ第7章、芸大室内楽定期演奏会等にて出演。  
東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部器楽科ヴァイオリン専攻を首席で卒業。学内にて安宅賞、アカンサス音楽賞、三菱地所賞を受賞。  
現在、同大学院音楽研究科修士課程1年在学中。  
これまでに景山誠治、ジェラルド・ブーレ、清水高師の各氏に師事。また、霧島国際音楽祭にてダニエル・ゲーデ氏に、クルシュヴェル・サマーセミナーにてローラン・ドグレイユ氏に師事。  
8月よりドイツマゲルブルグ歌劇場オーケストラ、2nd.ヴァイオリン副主席。

### 遠藤桂 写真展 レセプション

## 影山梨乃 × 影山昌太郎 ロビーコンサート

2011年10月8日(土)19:00-19:30

セルリアンタワー東急ホテル ロビー

演奏曲目(予定)

G線上のアリア/ユーモレスク/ふじの山/ふるさと/ワルツ等

